

# 今後の対応について

平成26年12月24日

那賀川河川事務所  
徳島県

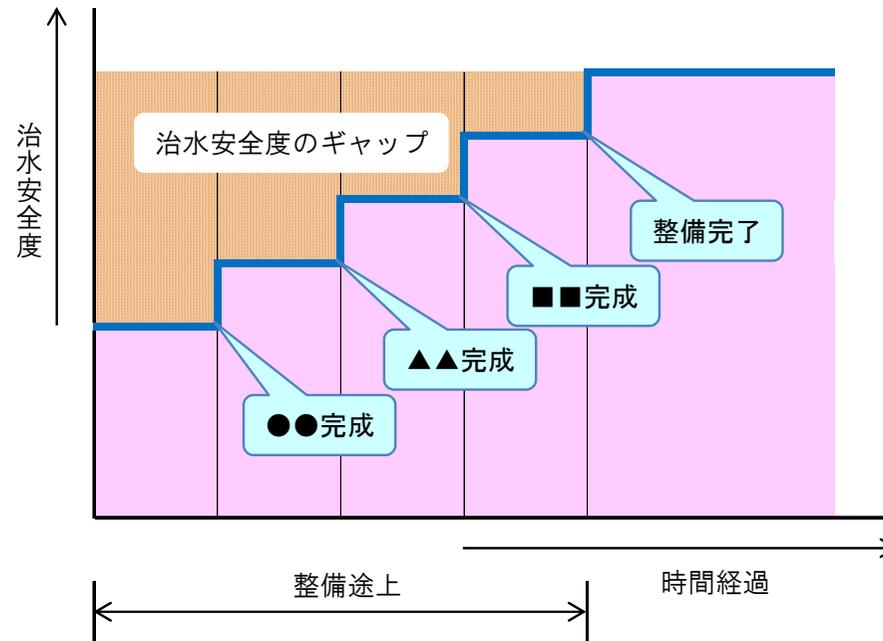
## 現状と課題

現状

現在の河川やダム状況では、その治水能力に限界があることから、堤防整備やダム改造を進めている

課題

整備は段階的に進むとともに、時間を要するものであることから、整備完了と整備途中における治水安全度のギャップを、如何に埋めるかが課題



## 整備途中段階における対策

- ① 災害関連情報の種類・内容・伝達方法等の見直し
- ② 事前防災行動計画（タイムライン）の作成

# ①災害関連情報の種類・内容・伝達方法等の見直し

現 状						(主要な通知のみ記載)		見 直 し	
	通知項目	通知時期	通知内容	通知方法	通知先				
ダム 情報	洪水警戒体制	体制をとったとき	体制に入ったこと	FAX	操作規則等に規定する関係機関	→	・予定最大放流量を通知する際に発生予想時刻の情報を追加	・住民への伝達方法の工夫が必要	
	放流開始 予備放流開始	ダム放流を開始するとき 予備放流を開始するとき	放流開始予定日時 予定最大放流量						
	放流量増加	前回通知した予定最大放流量を増加させるとき	放流開始日時 予定変更最大放流量						
	洪水調節開始	洪水調節を開始したとき	洪水調節開始日時 予定最大上限放流量						
	計画規模を超える洪水時操作に関する情報	ただし書き操作が予想されるとき (3時間前予告)	ただし書き操作移行予想日時						
		ただし書き操作へ移行するとき (1時間前通知)	ただし書き操作移行日時						
放流量到達情報	ただし書き操作を開始したとき	ただし書き操作開始日時							
	ただし書き操作を終了したとき	ただし書き操作終了日時							
	3,000m <sup>3</sup> /sに到達したとき	到達日時	電話	川口ダム					
放流量到達情報	500→1,000→2,000→3,000→ 3,500m <sup>3</sup> /s到達毎、最大流入量到達時	到達日時	FAX	NHK徳島放送局					
	2,000→3,000→3,500→ 4,000m <sup>3</sup> /s、最大放流量到達毎	到達日時		阿南市役所 那賀町役場					

操作規則等に規定する通知を行うべき関係機関

国土交通省四国地方整備局 徳島県県土整備部流域整備企画課 那賀警察署 阿南警察署 徳島県企業局統合管理事務所ダム管理課 那賀町役場 阿南市役所 阿南市役所加茂谷住民センター 那賀川漁業協同組合連合会 NHK徳島放送局 四国放送 四国放送ラジオ局 FM徳島 (一財)河川情報センター

		種類・通知項目		通知時期	通知内容	通知方法	通知先		
河川 情報	洪水 予報	洪水注意報	はん濫注意情報	はん濫注意水位に到達	現況雨量 見込み雨量 現況水位 予測水位 (1h, 2h, 3h後)	FAX 洪水予警報等 作成システム	洪水予報通知先	→	・住民への伝達方法の工夫が必要
		洪水警報	はん濫警戒情報 はん濫危険情報 はん濫発生情報	避難判断水位に到達 はん濫危険水位に到達 はん濫発生					
		洪水注意報 (警報解除)	はん濫注意情報 (警戒情報解除)	避難判断水位を下まわる					
水防 警報	待機 準備 出動 情報 解除	はん濫注意水位以上に到達予想 水防団待機水位に到達 はん濫注意水位に到達 適宜 水防活動を必要としなくなる	現況水位		水防警報通知先				

洪水予報通知先

徳島地方気象台(共同発表) 徳島県河川振興課 (一財)河川情報センター 阿南市防災対策課 徳島県危機管理部 NHK徳島放送局 徳島県警察本部 四国放送 エフエム徳島 徳島新聞社 四国電力 ケーブルテレビ徳島 エフエムびざん 陸上自衛隊(第15普通科連隊) NTT西日本 総務省消防庁 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

水防警報通知先

(一財)河川情報センター 長安ロダム管理所 徳島県水防本部 徳島県災害対策警戒本部 徳島地方気象台 四国地方整備局 阿南市 陸上自衛隊

## ②防災行動計画(タイムライン)(案)について

### 背景

- ・近年の水災害の激化・頻発化
- ・世界各地における水災害の発生(平成25年台風第18号、第26号2012年ハリケーン・サンディ等)

#### ◇米国ハリケーン・サンディから得られた教訓

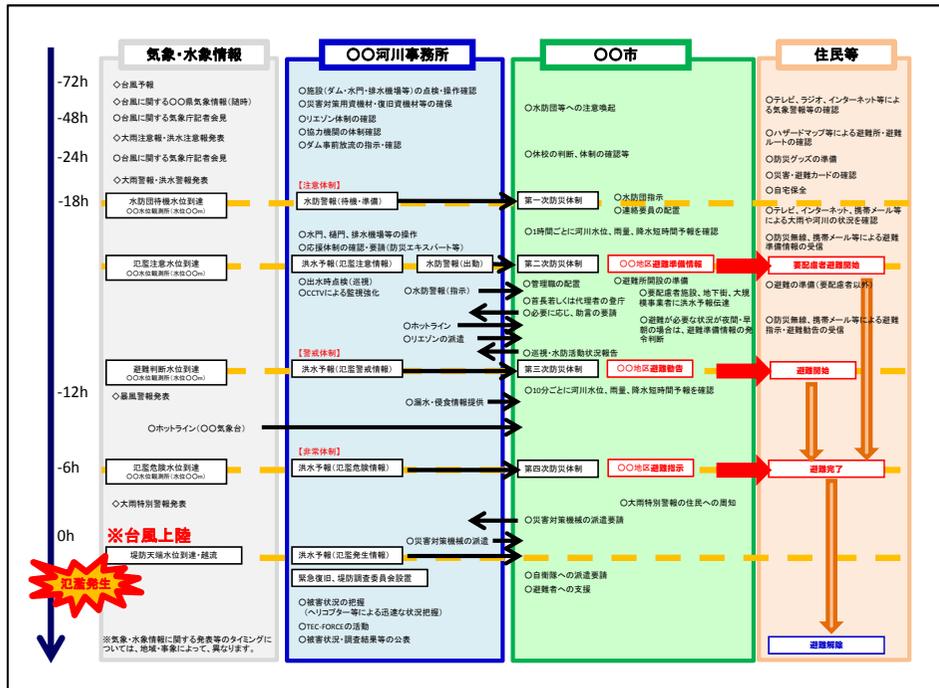
- ・ハリケーンから人命・資産を守るハード対策が充実していなかったために沿岸部の家屋は損壊を受け、地下空間の浸水による交通麻痺に伴い、都市機能、金融等の経済中枢機能に甚大な影響が及んだ
- ・一方で時間軸に沿った防災行動計画(以下、タイムラインと呼ぶ。)を関係機関で予め策定しておくこと等のソフト対策を充実させることにより被害を最小限に止める工夫が実施されていた。



大規模な水災害による被害を最小化するためにはインフラ整備等の予防策に加え、  
**災害が発生することを前提とした対応(タイムラインに沿った対応)を強化することが必要**

### タイムラインの作成

(イメージ)

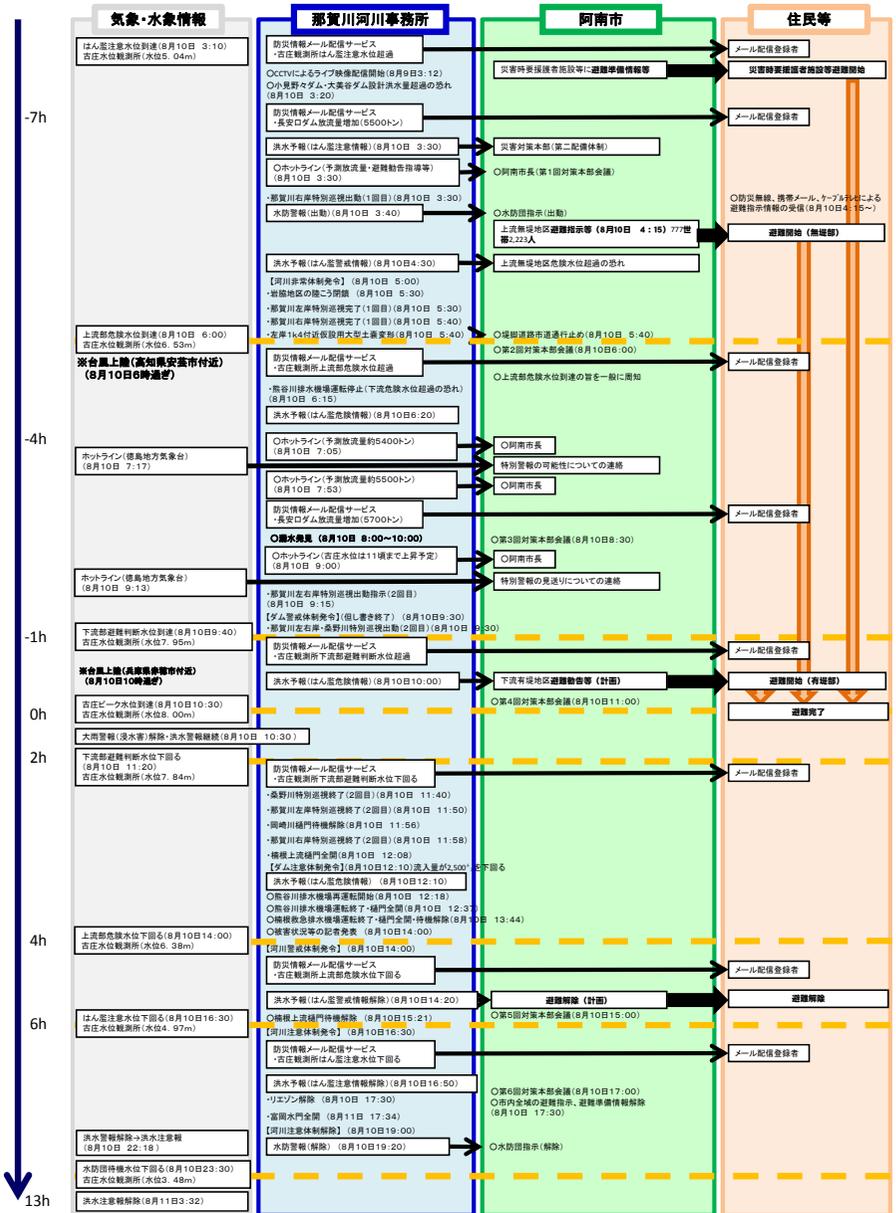
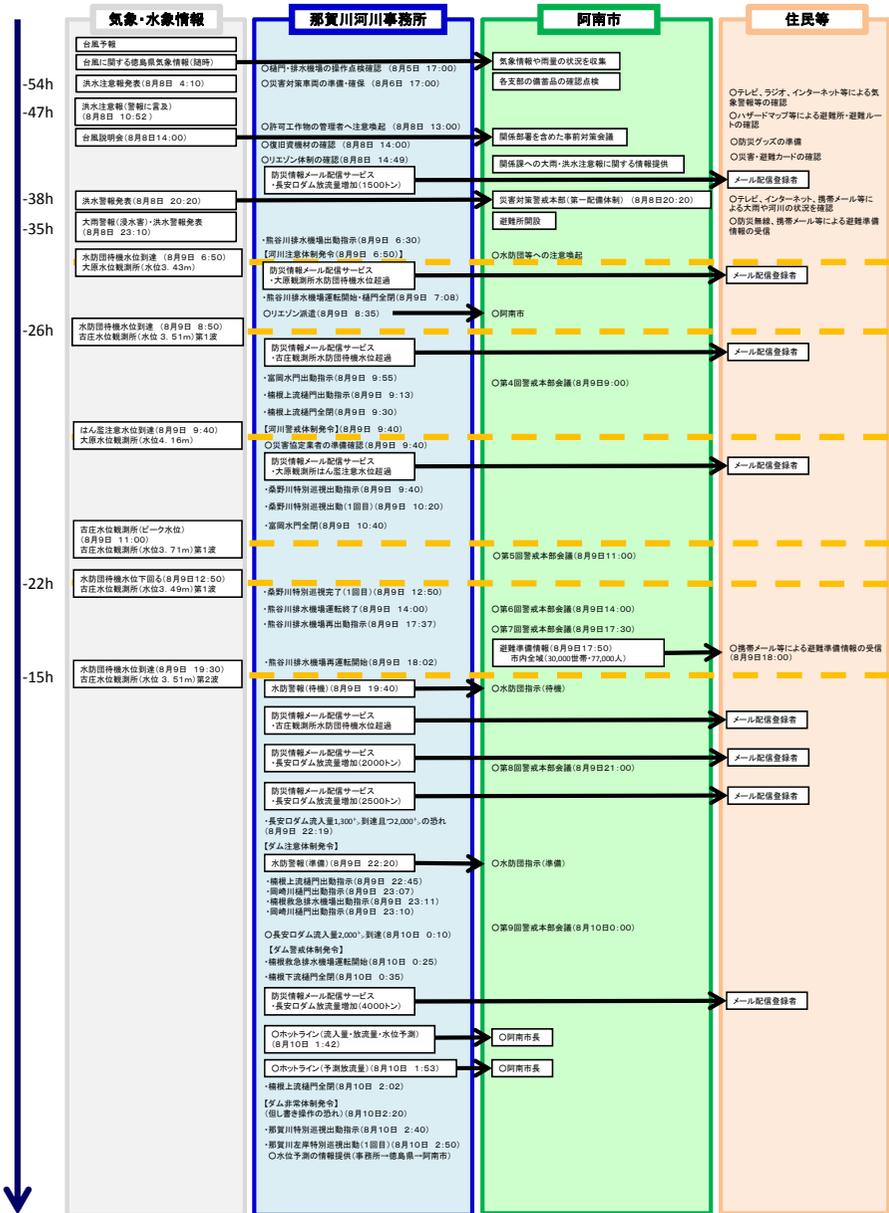


○迅速で的確な対応をとるためには、大規模水災害の発災前から、いつ、だれが、どのように、何をするかをあらかじめ明確にしておくことが重要。

○平常時から、地方自治体や関係機関等が共通の時間軸に沿った具体的な対応を協議し、タイムライン(防災行動計画)を策定し、災害時にはそれを実践していくことが極めて重要。

○避難判断水位を超過する出水となった場合には、実際に実施した対応の時刻を記録し、自治体及び関係機関を交えてタイムライン(案)を適宜見直すものとする。

# ②台風11号を踏まえたタイムライン(阿南市版)



## 次の出水期までに行うこと

現在、対策を進めている那賀川水系河川整備計画の整備途上段階における防災・減災対策として、「災害関連情報の種類・内容・伝達方法等の見直し」、「事前防災行動計画（タイムライン）の作成」に取り組みます。

## 台風11号洪水を踏まえた治水対策に関する那賀川水系河川整備計画の検討

現在、河川測量などの洪水調査、並びに、流量計算、水位計算などの治水計画に関する詳細な分析等を進めており、その結果から、那賀川水系河川整備計画の再変更の必要性も含め、治水対策の検討を行います。

(参考：長安ロダムの操作ルールの見直しに関して)

那賀川水系河川整備計画（平成19年6月）では、「ダム湖周辺地域の浸水対策、長安ロダムの施設改造、長安ロダム下流の河川整備に応じて、適宜、治水効果を発揮するよう、段階的に操作ルールの見直しを行っていく」こととしています。

## ◆阿南市からの要望

### 【国土交通省への要望】

- ① 今後も引き続き職員を派遣していただき、ダム放流量予測や浸水想定（加茂・深瀬・持井）などを教えていただきたい。
- ② ダムからの情報は、最大放流量と共に、その発生時間も記載し連絡していただきたい。
- ③ 那賀川河川事務所から提供されるカメラ映像について、出水時の堤内地側の状況も確認したいため、相談にのってもらいたい。
- ④ 警報車の放送内容について住民から問い合わせがあるので、今まで以上に具体的な放送内容とするとともに、事前に連絡していただきたい。

### 【徳島県への要望】

- ① 今後も引き続き、県民局から職員を派遣していただき、災害対応を支援していただきたい。
- ② 近年は、長安口ダム下流域の雨量が多く、川口ダムの放流量予測、浸水想定を教えてください。川口ダムからも職員の派遣をお願いしたい。
- ③ 警報車の放送内容について住民から問い合わせがあるので、今まで以上に具体的な放送内容とするとともに、事前に連絡していただきたい。

### 【国土交通省の回答】

- ① 必要に応じ、今後も職員を派遣し必要な情報を提供します。
- ② これまでも予定最大放流量については通知してきましたが、加えてその発生が予測される時間についても通知します。
- ③ カメラは河川内の状況把握を目的に設置しています。要望については、その都度調整させてください。
- ④ 放送は具体的で分かり易いものとし、内容を出水期前の説明会で周知します。

### 【徳島県の回答】

- ① 今後とも、「災害時の市町村への職員派遣に関する要領」に基づき実施します。
- ② 出水時に川口ダムから職員を派遣することは難しい状況であります。可能な限り、ファクシミリや電話を利用して丁寧な情報提供に努めます。
- ③ 警報車の放送内容についてはファクシミリにより、出発時に情報提供をします。

## ◆那賀町からの要望

### 【国土交通省への要望】

- ① 今後も引き続き職員を派遣していただき、ダムの情報を教えていただきたい。
- ② ダムからの情報は、最大放流量と共に、その発生時刻も記載し連絡していただきたい。

### 【徳島県への要望】

- ① 近年は、長安口ダム下流域の雨量が多く、川口ダムの放流量予測、長安口ダムからの放流の到達時間などを把握することにより、災害対策に役立ちますので、川口ダムからも職員の派遣をお願いしたい。
- ② 水防活動のため、量水板の設置をお願いしたい。

### 【国土交通省の回答】

- ① 必要に応じ、今後も職員を派遣し必要な情報を提供します。
- ② これまでも予定最大放流量については通知してきましたが、加えてその発生が予測される時間についても通知します。

### 【徳島県の回答】

- ① 出水時に川口ダムから職員を派遣することは難しい状況であります。可能な限り、ファクシミリや電話を利用して丁寧な情報提供に努めます。
- ② 「量水板」については、那賀町や関係機関と協議の上、設置します。